

やぶなべ会報

自然を見つめる「やぶなべ会」(青森)発行

誌名	やぶなべ会報
号/発行年/頁	22 / 2007 / 49
タイトル	第3回「森の広場」市民観察会(2007年5月13日)
著者名	編集部

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

第3回「森の広場」市民観察会 (2007年5月13日)



昨年からはまった青森市新城にある「森の広場」を会場にした観察会は、青森市に拠点をもつ8つの自然団体の共催で行われてきた。通算3回目の観察会は5月13日に行われ、「やぶなべ会」も中心的な役割を果たし成功裏に終わった。

この観察会には薫風津軽地方句会の15人のかたがたも参加されたが、同会代表の小野寿子さんをお願いして特別寄稿を本誌に掲載した。森の広場での俳句からみた感動のシーンである。

この観察会の模様について、「やぶなべ会」ホームページから、つぎに採録しておく。

生憎の雨模様だったが、第3回「森の広場」市民観察会が開催された。スタッフを含め約80名が参加した。午前10:00より主催者挨拶や観察が期待できる動植物のスライド鑑賞を行った後、10:40頃から野外観察を行った。参加者それぞれが観察しやすいように、4班に分けてそれぞれに解説者を配置した。また、野鳥観察チームは、その特性上別行動で行った。野外観察時には、雨も小康状態になり、一時は晴れ間ものぞく天気になった。12:30頃野外観察を終え、解散となった。共催の俳句会の面々は、その後句の発表や評論会を行った。

◆ 管理棟にて展示した生きている動物

ニホンザリガニ、ヤゴ(4種)、オタマジャクシ(ヤマアカガエル・アズマヒキガエル・ツチガエル)、カワニナ(ゲンジボタルのえさになる)、アカハライモリ、モノアラガイ、スジエビ、他

◆ 第3回森の広場市民観察会で野鳥観察グループ参加者から寄せられた情報。

今回は探鳥グループと一緒に半周ほど歩いてみました。囀っていた小鳥はウグイス、アオジ、シジュウカラ、センダイムシクイ、キビタキ。目撃はコゲラ、ヒヨドリ、アカゲラ、ハシブトガラスなどの他、ノスリ、トビの飛翔も目撃された。

◆ 観察会の様子は、ATV 青森テレビのニュースや東奥日報で紹介されました。